特集 はぐっと days

『はぐっとdays』は、やさしく抱きしめる(ハグ)気持ちとみんなで「はぐくむ」心を表現しており、子育てに関わる全ての人にとって素晴らしい日々になってほしいという想いが込められています。



















自然に触れる 夏のファームステイ

問 ▷記事について…広報統計課 四43-9317 ▶八戸圏域ファームステイ事業について…農業経営振興センター 四27-9163

市では、自主性や社会性を養うとともに、将来的な地元定着や地域農業の担い手の育成につなげることを 目的に、市内在住の中高生が夏休み期間を利用して八戸圏域内での2泊3日の農業体験ホームステイに参加 するための支援を行う「八戸圏域ファームステイ事業」を実施しています。

今年度は、32人の中高生が八戸市・三戸町・五戸町・南部町・新郷村で農業体験ホームステイに参加しました。

## スケジュール

#### (1日目(夕方~))

- ●農家さん宅の最寄り地点 に集合
- 農家さんと対面
- ●夕食





- 朝食
- ●農作業体験など
- ●昼食
- 農作業体験など
- 夕食



#### 3日目(~午前)

- ●朝食
- 農家さん宅の最寄り地点

で解散



## 🌱 皆さんの感想をご紹介します 🌱



桃に日光がよく当たるように、葉を取り除く作業をしました。暑 い中、農家さんが毎日外で作業をしているのがすごいと思いました。

毎食、1人1品調理を担当しました。私はゴーヤチャンプルーや目 玉焼き、ポテトサラダを作りました。とても楽しかったです。

農業体験の中で思い出に残っているのは、りんごの袋掛け作業です。丁寧に袋を掛ける作業は根気が必要で大変でしたが、農家の 人がどれだけ手間をかけているかを実感することができました。

自分たちで収穫したじゃがいもを使って、協力してカレーを作り ました。みんなでバーベキューをしたのも楽しかったです。

草刈りやラベル貼りが大変でした。農家さんは、手際よく進めていてすごいと思いました。

農家さんは明るく優しくて、良い体験ができました。普段食べている野菜や果物も、さまざまな工程があって店に並んでいることが分かり、勉強になりました。





ドーナツやみそもちを作りました。みんなで話しながら料理をするのが楽しかったです。

進路を決める前に、楽しく体験して農業を身近に感じられるのは とても良いことだと思いました。

食事の時間は、農家さんの家族といろいろな話をしながら食べました。 た。夕食後は同じ部屋の参加者と交流しました。初めて会いました が、全員年齢が同じで、すぐに仲良くなりました。また会いたいです。

# アンケートの結果

参加者32人中、29人に回答していただいたアンケートの結果です。

Q1 ファームステイはどうでしたか?

@2 農業に興味が湧きましたか?

(3) 他の人に参加を勧めたいと思いますか?

やや不満 おおむね満足 とても満足

15人

28人

- Q4 日程の長さはどうでしたか? ⊳ちょうど良い 25人 ▷短い 4人
- Q5 来年も参加したいと思いますか? ▷思う 25人 ▷思わない 4人

9割以上の人から「とても満足・おおむね満足」との回答をいただきました。 農 業体験をした感想では「農作業が大変だった」というものが多く、農家の大変さを 学んだ一方で、「農業に興味がすごく湧いた・少し湧いた」という回答も9割以上 あり、農業や地元の魅力を知ってもらうきっかけになったのではないかと思います。 地域の農家さんにご協力いただきながら、今後も子どもたちに農業の魅力を 知ってもらえるような取り組みを進めていきます。

### 🌱 子どもたちを受け入れてみて 🌱

市内で生徒の受け入れをしている藤田さんにお話を伺いました。



八戸市と南郷村が合併する前から、受け入れ農家として活動しています。当時、家の空き部屋に子どもたち が泊まり、農家の生活を体験する「農家民泊」に取り組む農家を南郷村役場で募集していました。私の家には 使っていない部屋があり、子どもと関わってみるのも良いかなと思い、受け入れを始めることにしました。

今は、ファームステイ事業や農業体験修学旅行の受け入れをして、子どもたちと関わることが生きがいになっ ています。子どもたちと交流するのは楽しくて、心が救われるような感じがします。

受け入れた子どもの保護者から、お礼の電話をいただくこともあります。印象に残っているのは「参加する 前は無口だった子どもが、帰ってきたらよく話すようになった。とても面白かった ようだ」と言われたことです。この体験でしか得られないものがあるのだと思います。

農家は、自分たちで作って食べるというのが基本です。農産物を作ることで、自分 でできたという達成感を得られます。また、自分で作った農産物を売るというのも、 農家としての生きがいです。





#### 🌱 受け入れ農家になってみませんか? 🌱

市では、八戸圏域ファームステイ事業の他、三八地方の市町村で構成される「三八 地方農業観光振興協議会」に参画し、首都圏や関西圏の学校の農業体験修学旅行の 受け入れも行っています。

受け入れ農家が年々減少していることから、受け入れてくださる農家を募集して います。詳しくは、農業経営振興センターまでお問い合わせください。



八戸圏域ファーム ステイ事業につい てはこちら



農業体験修学旅行 の受け入れについ てはこちら